

はちまんたい議会だより

ギカイのひろば

No. **64**
2021年(令和3年)
7月20日



元気いっぱい さくら組

— 杉の子こども園 —

主な内容

- 6月定例会……………P 2
- 一般質問(12人)……………P 4
- 政務活動費収支報告………P 13

6月定例会

●会期 6月14日～6月23日(10日間)

議員定数20人から18人に改正する条例など28議案可決

今回は
報告 9件
市長提出議案 25件
請願 2件
議員提出議案 3件



6月定例会議案採決(発議案第1号)

19議案すべてに同意、市農業委員会の委員19名を任命

【議案第1号】から【議案第19号】まで農業委員会の委員の任命に関して同意を求めることについて

議案番号	氏名	住所	推薦・応募
議案第1号	吉田 晃	八幡平市平笠第8地割95番地2	推薦
議案第2号	竹田 和夫	八幡平市大更第10地割230番地	応募
議案第3号	三浦美恵子	八幡平市大更第46地割115番地3	推薦
議案第4号	古川美枝子	八幡平市松尾第5地割693番地6	推薦
議案第5号	大森 直子	八幡平市荒屋新町145番地	推薦
議案第6号	阿部 正光	八幡平市松木田243番地3	推薦
議案第7号	中村 一彦	八幡平市荒木田第7地割43番地	推薦
議案第8号	工藤 嘉充	八幡平市田頭第33地割46番地1	推薦
議案第9号	高橋 栄光	八幡平市松尾寄木第31地割57番地1	推薦
議案第10号	山本 範夫	八幡平市佐比内74番地	推薦
議案第11号	菊田 健生	八幡平市大更第25地割297番地7	推薦
議案第12号	小山田和義	八幡平市中佐井61番地	推薦
議案第13号	田村 昭雄	八幡平市平館第3地割45番地	応募
議案第14号	國司 功	八幡平市平笠第15地割6番地	応募
議案第15号	松村 勝彦	八幡平市大更第33地割49番地	応募
議案第16号	日戸 重雄	八幡平市大更第43地割5番地2	推薦
議案第17号	熊澤 威人	八幡平市帷子第16地割128番地	応募
議案第18号	立柳 優	八幡平市野駄第15地割107番地	推薦
議案第19号	向久保 勉	八幡平市大更第3地割238番地5	応募

※任期：令和3年9月1日から令和6年8月31日

工事中断の経緯と進捗状況

【議案第20号】平館コミュニティセンター建設工事の変更請負契約の締結

株式会社高建工業との工事契約金額3億3511万円を3億3696万円に変更するものです。

平館コミセンの工事中断は、アスベスト問題が原因となっていたが、工事の遅れや今後の見通しは。

アスベストは、当初の実設計では発見できなかった。昭和63年から平成元年頃の建物から発見され、その処理費用ということで変更契約を行うものである。工事は、来年2月末までの完成を目指している。

解体工事中に見つけたのか。従事した職員、業者のアスベスト被害の状況報告は確認しているのか。

1期工事が完了した後に、建物を解体して調査した結果、建材に含有を確認した。被害などの発生はない。

人工透析増床と稼働計画

【議案第24号】令和3年度八幡平市病院事業会計補正予算

業務の予定量の追加および収益的支出、資本的支出の予定額をそれぞれ補正するものです。

市内で人工透析を受けている患者数は。また、透析病床数を4床増やし12床にする工事計画の内容は。

昨年9月1日時点で人工透析が必要な方は84名である。現在の人工透析室の更衣室とトイレのレイアウトを変更し、またスタッフ室を別エリアに移すことで増床する。年度内の完成を目指している。

患者を送迎するバス運用と増床によるスタッフの確保をどう進めるのか。

バス運行に関しては、今後の課題として検討していく。工学技士の補助的なスタッフとして看護師などを配置し柔軟に対応する。

教職員定数などの改善を求める

【請願第2号】教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度負担率の引き上げをほかるための2022年度政府予算に係る意見書採択を求める請願書

▼教育民生常任委員会の審査結果
採択すべきものと決定 教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、教職員の定数を改善するとともに、義務教育費国庫負担制度負担率の引き上げをはかることにより、厳しい地方自治体財政を緩和する必要があると考える。

■本会議決議結果 採択

【請願第3号】新型コロナウイルス禍による米価下落に対し政府による緊急対策を求める請願

国産米優先への政策転換を求める

▼産業建設常任委員会の審査結果
採択すべきものと決定 新型コロナウイルス感染症の影響による外食需要の減少により、米は過大な流通在庫が発生しており、このままでは在庫がさらに増え続け、米価が暴落することも危惧される。

定数2人減の18人にする条例改正

【発議案第1号】八幡平市議会議員定数条例の一部を改正する条例

このことにより、多くの米農家が米作りから撤退することにもつながりかねないため、政府が緊急買い入れし、米の需給環境を改善することが望ましい。

■本会議決議結果 採択

来々4月30日の任期満了に伴って行われる次の市議会議員選挙から議員定数を20人から18人に改正するものです。昨年9月より計9回の議会議員定数調査特別委員会を開催し、今後の人口減少や予想される財政規模の縮小、県内各市の状況や類似団体などの比較を行い協議してきました。また、2月4日から1カ月間のパブリックコメントを実施し、6月23日の本会議で議会議員定数調査特別委員会の田村善男委員長より、「現在の定数20人から2人減の18人とするのが望ましい」との調査結果報告がありました。出席議員全員の賛成により、八幡平市議会議員定数条例の一部が改正されることが決定しました。

質問した事項

関 治人 議員(八起会)04

- ・スポーツ振興について
- ・道路クリーン作戦について
- ・スマートインターチェンジの設置について

工藤 隆一 議員(八起会)05

- ・新型コロナワクチン接種について
- ・ふるさと納税について
- ・オリンピック事前合宿について
- ・樹海ラインの路面変状について
- ・GIGAスクール構想について

渡辺 義光 議員(市民クラブ)06

- ・安比エリアの知名度向上と国際化戦略について
- ・Myさかづき乾杯条例(仮称)の制定について

井上 辰男 議員(八起会)06

- ・人口減少に伴う公共施設などの問題点について
- ・地域おこし協力隊について

羽沢 寿隆 議員(八起会)07

- ・令和2年度より開始されたGIGAスクールによるIT教育の進捗状況および成果について
- ・行政のIT化について
- ・小中学校で使用する教科書について

勝又 安正 議員(八起会)08

- ・減少する消防団員対策について
- ・公園遊具の点検状況と事故への対応について
- ・農作業中の健康管理と作業安全について

北口 功 議員(無会派)08

- ・熱中症対策として公共施設や教育現場への冷水機設置について
- ・奨学金返済肩代わり支援の取り組みについて
- ・八幡平市におけるワクチン接種事業の取り組みと現状について

米田 定男 議員(日本共産党)09

- ・「自助、共助、公助」論について
- ・新型コロナ感染症対策について

高橋 悦郎 議員(日本共産党)10

- ・市の財政運営について
- ・市の発注事業について

熊澤 博 議員(自由クラブ)10

- ・「50年脱炭素」法成立への市の対応について

古川 津好 議員(松西会)11

- ・都市計画道路および道路補修について
- ・公共下水道事業について
- ・上水道会計の収支について
- ・市税等の納入方法について

工藤 多弘 議員(松西会)12

- ・大更駅周辺開発および大更づくり施設について
- ・障がい保健福祉施策について



せき ひとと
関 治人 議員
(八起会)

国体レガシーを次世代へ イベントや合宿誘致図る



国体開催に向け整備される飛躍台

問 国民体育大会開催による観光振興や設備投資への利点を、いかに次世代に残していくかが課題であるが、

市長 主にイベントや合宿誘致としての活用になる。今後、安定して維持管理するため、県に対して飛躍台の県営化を要請している。

新設課の役割
問 新設された文化スポーツ課の役割や業務は、

市長 スポーツ全般の市の窓口として関係課と連携し、スポーツ振興を推進する。

問 健康年齢の引き上げや若年層の運動不足が大きな

課題である。現在の募集型の企画では、人数に制限があるため、気軽に参加できるような企画によるスポーツ環境の整備が必要では。

市長 特に高齢者のスポーツ普及率を上げていくためには継続性のある企画が必要である。健康福祉課と連

携し多くの市民がスポーツに親しめる環境を整備する。

貝梨峠の環境整備
問 貝梨峠付近のごみの量は年々増加傾向にある。特にビールなどの空き缶が増えており、マナーの悪化が懸念されているため、対策

を講じるべきである。また、清掃作業における安全確保が必要であるが対応策は、

市長 注意看板設置などの対応はしているが、ごみの減少には至っていない。県や関係団体に働きかけ、対処する。安全対策については、現状を調査し対応する。



くどう りゅういち
工藤隆一 議員
(八起会)

コロナワクチン優先接種 クラスター発生リスク順



コロナワクチン接種の医療法人

問 クラスターを避けるための優先接種の考えは、

健康福祉課長 保育所、学校、幼稚園など、高齢者施設と同様にクラスターが発生するリスクが高い施設に従事している方々へ、できるだけ早く接種を進めたい。

対応についての考えは、
健康福祉課長 ダイレクトメールを送り、希望者を優先して予約受付する。

ふるさと納税

問 市の取り組み方針は、

市長 今後は、複数のポータルサイトを運用し、効果

的な情報発信を行い、寄附額の増額に努めたい。

樹海ラインの路面変状と岩の崩落
問 樹海ラインの路面変状とアスピーテライン源太岩付近での岩の崩落原因は、

市長 路面沈下の原因が、

地すべりである事が判明した。県では対策として排土工、鋼管杭工を実施中である。岩の崩落の安全対策は、密着型安全ネットを設置し、今年秋頃の完了予定である。

新学習指導要領のICT教育

問 指導力のばらつきにより格差が発生しやすいとされる問題への見解は、

教育長 本市の教員の約4割が授業にICTを活用して指導する事に課題があり、研修が必要と捉えている。教育研究所の事業を中心に積極的に取り組む。



わたなべ よしみつ
渡辺義光 議員
(市民クラブ)

安比高原に最上位ホテル 世界的ブランド内外発信



12月開業予定ホテル 1泊6万円程度

問 安比高原の現地ホテルと約100カ国でホテルを経営し世界的なブランド力がある英国のIHGホテルが提携し最上位ホテルを建設中である。ハロウスクール、安比の魅力など八幡平市の「天の時・地の利・人の和」の好機が到来した。

市長 日本初のANAブランドの3ホテルが誕生する。来年8月開校予定のハロウスクールと併せ安比高原の知名度や魅力が高まる。国内外に広く周知しインバウンドや関係人口の拡大を図る。ホテルなどへの地元雇用、経済活動も期待できる。

問 観光は総合産業である。地域の自然、生活、食、歴史、文化などの宝資源の発掘や調査、活用の考えは。

市長 持続可能な観光の実践、関係人口増、高価格帯の誘客運動を推進する。次の観光振興計画には地域資源の活用策を盛り込む。

問 市民だれもが英語に親しみ、話せる英語力の学習向上のために市民憲章などの英文化を進め唱和しては。

市長 市民憲章の英訳文がまもなく完成する。国内外に広く発信し紹介していく。

市民憲章の英文化

Mのさかづき乾杯



いのうえ たつお
井上辰男 議員
(八起会)

人口減少と公共施設問題 公共施設再編計画策定



市営住宅の政策空き家

問 人口減少に伴う税収減などにより、公共施設の維持管理にも厳しい影響が出ると思われる。将来に負担を先送りしないためにも、前倒しに人口規模に即した施設数、施設配置の検討、あるいは管理方法の見直しが必要ではないか。

市長 現在、公共施設再編計画の策定を進めており、将来の人口構成や財政状況を見据えながら施設の再編整備、適切な管理運営、中長期的な維持、更新費用の縮減を図っていく。

問 人口減少、超高齢社会を迎え、施設と市民サービスの現在、市営住宅392

戸のうち、110戸が用途廃止住宅であり、利用されていない住宅も多く存在する。市営住宅維持管理計画建て替え事業の進捗状況は。

建設課長 平成25年度と26年度で旧仲町住宅10戸を解体し、3棟6戸の建て替えを行った。28年度と29年度

には、町裏住宅10戸を解体し、9戸の建設を行っている。共新住宅、新山第二住宅、新山第三住宅については、入居者が退居した空き家部分を解体しながら3団地を集約し、現住居戸数39戸を4割削減し、23戸にする予定になっている。



はざわ ひさたか
羽沢寿隆 議員
(八起会)

歴史教育の問題点は その意見は深く理解する



殊更に日本軍の非道性を強調する

問 中小学校の歴史の教科書は、出版社によって日本を特に悪者に書いてある。これは、いったいどの国の教科書なのか。

教育長 本市の教科書採択は、必要な検定基準に則しており、適正と考える。問 特に先の大戦時の戦局

教育長 議員の意見は深く理解する。提言を捉え、今後の指導に生かしたい。

問 家庭でのネット環境は、ポケットWi-Fiなどの貸与で対応可能と考えている。

市長 市民サービスや収納率の向上、決済の簡素化などのためには、必要と捉えている。しかし、手数料やセキュリティの問題もあるので慎重に検討したい。



かつまた やすまさ
勝又 安正 議員
(八起会)

問 機能別消防団員の任用にあたり、対象・役割・処遇など住民の特性事情能力に鑑み、消防団活動に積極的に参加できる制度の多様性を検討していく考えは。

市長 機能別消防団には、現在117人が所属している。元消防団員の市民の方

は、機能別消防団員として再度お力をお借りしたいとお願いとするとともに、今後にも広く周知を図っていく。

公園遊具点検状況

問 遊具はさまざまな場所に設置されているが、日常点検や定期点検、古い遊具

の更新などは、どのように行われているか。また、管理者の連絡先の揭示は。

市長 専門の業者に年1回点検を委託しており、職員による安全確認で事故防止に努めている。事故発生時の連絡先看板の設置については、検討する。

農作業の健康安全

問 熱中症予防の広報活動強化と健康意識の向上を進めていく考えはあるか。また、農機作業安全対策の取り組み状況について伺う。

市長 熱中症予防対策に関する取り組みの周知と注意

喚起をしていく。健康増進については、農業者に限らず市全体の取り組みとして成人健診を行っている。農作業安全対策については、営農座談会などでの事故事例の紹介による注意喚起や、チラシを用いて安全点検の徹底を図っている。



市消防団団旗



きたぐち いさお
北口 功 議員
(無会派)

問 熱中症対策として公共施設や教育現場への冷水機設置をする考えはあるか。

市長 今現在、設置する考えはない。

教育長 各教室にはエアコンがあり、環境整備が進んでいる。当市は寒冷地でもあることから設置する考えは

ないが、子どもたちの熱中症対策は万全を期していく。

問 奨学金返還肩代り支援の取り組みがある。自治体や公的な奨学金返還支援の拡充、また企業による奨学金返還支援の導入を進める考えはあるか。

教育長 本市は、6500

万円の奨学金貸付基金を設置している。本年度の新規貸付者は高校生、短大生、大学生各1名で計3名、継続貸付者が6名の計9名である。本市は看護師養成修学資金貸付制度がある。市内に居住し、市内医療施設などで5年間継続して就業

した方には、償還免除の支援を実施している。

コロナワクチン接種の日程と内容

問 新型コロナウイルスワクチン接種が進んでいるが65歳以下の接種の日程はどうなっているのか。

市長 予約の集中を避けるため、チラシ配布を行い一定の年齢層の方々と基礎疾患を有する人、高齢者施設の従事者や障がい者手帳などの所持者に対し、優先して接種券を郵送する。ワクチンの入荷状況を確認しながら接種に取り組んでいく。



車いす・水筒対応型冷水機

熱中症対策に冷水機導入 現時点での導入はない



また さだお
米田 定男 議員
(日本共産党)

問 市総合計画後期基本計画の総論の部分で「自助・共助、公助」の理念による協働のまちづくりを具体化する、との表現がある。この理念は、一部について妥当性があつたとしても社会全般に無条件に通用する理念ではない。「まず自助

を」と序列をつければ、共助、公助を必要とする状況は、自助の不十分が原因とすることになる。ましてや自助の程度の基準が存在しないもとは無制限の自己責任論となってしまう。

市長 自助、共助、公助の取り組みは、一面的なもの

でなく、相互理解を持ち目的、目標を共有し、対等な関係でまちづくりに取り組むために必要な理念である。

問 先程の答弁では「かつては、地域では困ったときは手を差し伸べ、足りないところは補う助け合いの精神があつた。今はそれが希

薄化している」とある。そういう社会の状況がつけられた大きな要因が、社会の中に自己責任論が広がってきたことにあると考える。

貧困の拡大の中で、子ども食堂や大人の食堂、あるいは「生理の貧困」という状況さえ出てきた。自己責任

論が広がった社会というのは、こういう状況に陥った人たちが「困った。助けてほしい」の声をあげにくいところにある。

副市長 新たな地域コミュニティの構築が必要との判断で、「自助、共助、公助」と表現したものである。



八幡平市総合計画後期基本計画

自己責任論強調する側面 対等な関係に必要な理念



たかはし えつろう
高橋悦郎 議員
(日本共産党)

問 市長は施政方針演述で一般財源の確保が厳しいと述べているがその内容は。
市長 普通交付税は、合併特例が終わる平成27年と令和3年を比べ7億円の減収になる。市税は、コロナ禍の影響や人口減少などで増収が期待できない。

問 災害や緊急時に使う財政調整基金がある。この基金の残高は適切か。
市長 一般的に、標準財政規模の10%の蓄えといわれている。当市は現在、約13億円で11%の蓄えであり適正規模と判断している。

問 6年前52億円あった。この間、大規模な事業が続き13億円まで減った。今後は施設整備などで大きな取り崩しはできないと思うが。
副市長 財政調整基金については、本来の役割を考えれば現状の金額は残さなければならぬ。今後は公有

財産整備基金もあるので併せて活用していく。
問 施政方針演述で、今後公共施設の維持管理費に大きな財源が必要になると言及している。市公共施設管理計画には、「直近5年間の公共施設管理費は、年に36億円掛かり、その財源確

保はますます厳しくなる」と記されている。利用しない施設は増やさず、今ある施設を大切に使うことが強く求められるが。
総務課長 この管理費は今ある施設をそのまま維持した場合の試算で、今後は除去や統合をしていきたい。



財源確保が厳しいとは 交付税6年前比7億円減



くまざわ ひろし
熊澤博 議員
(自由クラブ)

問 来年4月施行を目指す「50年脱炭素」法が成立した。市の対応や課題の解消を図るための投資計画は。
市長 第2次市総合計画後期計画において、地熱や風力、水力など再生可能エネルギーによる発電事業化について、民間事業者や電力

の地産地消の事業化などへの支援を強化する。電気自動車への導入で充電などの確保も課題で、今後の計画に係る取り組みを検討したい。
問 市内既存の地熱発電所を増設する考えはないか。
市長 55年前、松川地熱発電所は、日本初の商業化に

成功し、現在まで事故もなく稼働している。今、松尾八幡平地熱発電所が完成し、安比地熱発電所も開設に向けて頑張っている。経済産業省やJOGMECからも、全国でも一番積極的な市と評価されている。可能性の高い現場の試掘も継続して

おり、支援を強化したい。
問 日本初の松川地熱発電所こそ、SDGsの先駆でもあったわけだが、国立公園に賦存する地熱資源の開発対象が、従来の26%から70%まで開発可能となっている。見学ツアーなどの観光資源、温泉旅館やハウス

野菜への給湯、発電所の建設や修繕時の長期の宿泊や雇用、地域活性化への大きな貢献が期待できるのでは。
市民課長 国の脱炭素実現会議において、ロードマップが示されており、地方創生、経済効果で地域への波及効果を期待したい。



日本初の松川地熱発電所

地熱発電所増設の考えは 積極的な支援を行いたい



ふるかわ つよし
古川津好 議員
(松西会)

問 都市計画道路の指定から時間が経過したが、変更の可能性はないか。
市長 状況の変化を踏まえて検討が必要と考えている。

問 市道山子沢線の踏切から県道浜田頭線までの歩道工事が完成すると、隣接して都市計画道路があるの

で、2本並行して道路ができ、無駄ではないか。
市長 変更の手続きは複雑であるが、市民のためにその対応を考えていく。
問 横断歩道や停止線の白線が消えている。通学路だけでも補修できないか。
市長 管理者の公安委員会

へ機会を捉え、要望したい。
キャッシュレス納税
問 市税の納入や利用料の支払いをキャッシュレス化してほしいという市民の声があるがどうか。
市長 近隣の市町村の状況を踏まえ、情報収集してい

る。利便性向上のために前向きに検討したい。
上下水道の収支
問 人口減少が続く中、これまでどおりの整備手法で今後の収支は大丈夫か。
市長 下水道の事業計画に基づき整備した場合、約30

都市計画道路の変更 状況変化を踏まえて検討



白線が消えている横断歩道

政務活動費収支報告

1人月2万円
その使い道は

八幡平市は、議員の調査研究など活動に必要な経費の一部として、1人当たり月額2万円の「政務活動費」を議員に交付しています。ここでは、令和2年度に交付された政務活動費がどのように使われたのかをお知らせします。

議員名 (50音順)	交付額	支出合計額	支出内訳					返還額
			研修費	広報費	資料作成費	資料購入費	事務所費	
井上 辰男	240,000円	23,994円	0円	0円	0円	10,890円	13,104円	216,006円
小野寺昭一	240,000円	13,104円	0円	0円	0円	0円	13,104円	226,896円
勝又 安正	240,000円	13,104円	0円	0円	0円	0円	13,104円	226,896円
北口 功	240,000円	35,090円	0円	0円	0円	35,090円	0円	204,910円
工藤 多弘	240,000円	4,400円	0円	0円	0円	4,400円	0円	235,600円
工藤 剛	240,000円	24,028円	5,000円	0円	0円	19,028円	0円	215,972円
工藤 直道	240,000円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	240,000円
工藤 隆一	240,000円	46,104円	0円	0円	0円	33,000円	13,104円	193,896円
熊澤 博	240,000円	30,010円	0円	0円	19,800円	10,210円	0円	209,990円
関 善次郎	240,000円	1,250円	0円	0円	0円	1,250円	0円	238,750円
関 治人	240,000円	13,104円	0円	0円	0円	0円	13,104円	226,896円
高橋 悦郎	240,000円	238,498円	0円	231,418円	0円	7,080円	0円	1,502円
高橋 光幸	240,000円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	240,000円
立花 安文	240,000円	13,104円	0円	0円	0円	0円	13,104円	226,896円
田村 孝	240,000円	13,104円	0円	0円	0円	0円	13,104円	226,896円
田村 善男	240,000円	13,104円	0円	0円	0円	0円	13,104円	226,896円
羽沢 寿隆	240,000円	13,104円	0円	0円	0円	0円	13,104円	226,896円
古川 津好	240,000円	15,540円	0円	0円	0円	15,540円	0円	224,460円
米田 定男	240,000円	231,417円	0円	231,417円	0円	0円	0円	8,583円
渡辺 義光	240,000円	95,470円	5,000円	0円	0円	81,994円	8,476円	144,530円
合 計	4,800,000円	837,529円	10,000円	462,835円	19,800円	218,482円	126,412円	3,962,471円

議会の動き

(4月6日～6月29日)

4月

- ▶6日 タブレット端末調査研究部会
- ▶14日 議会運営委員会、議員全員協議会、議会改革推進会議
- ▶16日 令和3年第1回臨時会、議会広聴広報常任委員会
- ▶22日 議会広聴広報常任委員会
- ▶28日 議会改革推進会議

5月

- ▶13日 産業建設常任委員会協議会
- ▶17日 議会運営委員会、総務常任委員会協議会
- ▶20日 教育民生常任委員会協議会
- ▶21日 市政調査会理事会、令和3年第2回臨時会、市政調査会総会、議会改革推進会議
- ▶26日 産業建設常任委員会所管事務に係る現場調査

6月

- ▶7日 議会運営委員会
- ▶14日 令和3年第2回定例会(～6月23日)、議会議員定数調査特別委員会、議会広聴広報常任委員会会派代表者会議
- ▶15日 議会改革推進会議
- ▶16日 産業建設常任委員会、教育民生常任委員会、総務常任委員会
- ▶17日 市政調査会役員会、会派代表者会議、タブレット端末調査研究部会
- ▶21日 議会運営委員会、議会改革推進会議パースペクティブ会議システム等操作研修会
- ▶23日 議員全員協議会、議会運営委員会
- ▶29日 議会広聴広報常任委員会



くどう たひろ
工藤多弘 議員
(松西会)

事業費22億円の財源は

国の有利な補助金を探す



狭い土地の複合施設予定地

問 大更顔づくり施設事業費の財源の見通しは。
市長 現在もさまざまな国の制度を調べながら、有利な補助金などの財源を探し、建設に向けて準備を進めている。

市長 土地区画整理事業の中で商業エリアとして位置付けた範囲では、現時点で移転もしくは辞めた事業者は9件ある。
問 区画整備事業が遅れた関係で、出店事業者はどのくらいいるか。
商工観光課長 区画整理の

換地処分、処理が令和5年度末までかかることから売買の約束はできない状況である。まずは、近隣の方や事業者の方が移っていただけるかどうか。近隣でない場合は市内の方で、それでも埋まらない場合には、市外の方を考えている。

県教委への働きかけ強化を要望する
問 特別支援学校分教室設置に向けて取り組み状況は。
教育長 県内では遠野、北上、千厩、二戸などに分教室がある。県への要望に加え、既存の分教室に問い合

わせをしながらどのような手順で進めるのが良いか精査したい。また、どの分教室も設置までに数年程度の日数を要していることから、なんとか早期の設置に向けてニーズを把握し、保護者の皆様とも力を合わせて進めていきたいと考えている。

永年にわたる自治の功績たたえる

本市議会の工藤剛議長、熊澤博議員が全国市議会議長会から表彰を受けました。工藤議長は市議会議員を15年以上、熊澤議員は市議会議員を10年以上務め、市政の振興に貢献した功績です（合併前の町村議会議員としての在職年数の2分の1を市議会議員在職年数に通算）。また、工藤議長には全国市議会議長会の評議員の功績に対し、感謝状も贈られました。



（写真左から）工藤剛議長、熊澤博議員

次は 9 月定例会（予定）

期 日	内 容
8月23日(月)	議案上程 ほか
8月24日(火)～27日(金)	一般質問、議案審議、決算特別委員会
8月28日(土)・29日(日)	休 会
8月30日(月)～9月2日(木)	決算特別委員会
9月3日(金)～5日(日)	休 会
9月6日(月)	決算特別委員会
9月7日(火)	休 会
9月8日(水)	決算特別委員会
9月9日(木)	休 会
9月10日(金)	委員長報告 ほか

議会を傍聴しませんか

八幡平市議会では、本会議などを誰でも傍聴することができます。傍聴を希望する方は、議会開催日に市役所3階の議会事務局までお越しください。

議会の映像を見ることができます

八幡平市議会では、議会開催日に市役所本庁舎1階のテレビでライブ中継を行っているほか、インターネット（YouTubeの八幡平市議会のチャンネル）で録画配信しています。

令和3年6月定例会の視聴回数は271回です。
3月定例会の視聴回数は610回でした。
（令和3年7月7日時点）

クイズ

問 ○の中には、どんな文字（数字）が入るでしょう？

新たに任命された市農業委員会の委員は○名です。

- 応募方法 答え、住所、氏名（ふりがな）、年齢、「ギカイのひろば」を読んだ感想、市政や市議会への意見・要望などを必ず記入の上、はがきやファクス、電子メールでご応募ください。正解者の中から抽選で5人に八幡平市共通商品券1,000円分をお贈りします（当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます）。※お寄せいただいた個人情報は景品の発送以外には使いません。
- あて先 〒028-7397 八幡平市議会事務局 議会だより 係 FAX：0195-74-2105 E-mail：gikai@city.hachimantai.lg.jp
- しめ切り 令和3年9月1日(水)(当日消印有効)
- 前回(No.63)の正解 17日
応募者 12人 正解者 11人

コロナワクチンの 集団接種事業整備

新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金などを活用し、市役所大ホールで実施するコロナワクチン集団接種事業の運営を行うものです。

Q 新型コロナウイルスワクチン接種業務委託の内容は。
市内の医療機関に協力いただきながら、毎週土曜日に迅速に多くの市民のみなさんに接種してもらうものがある。
A 接種予定者にキャンセルが出た時の対応は。
ワクチンが無駄にせず、有効活用するためにさまざまな検討をしている。

第1回臨時議会

会期 4月16日
（1日間）

○令和2年度八幡平市一般会計補正予算（第14号）の専決処分など6議案を可決

【議案第4号】 令和3年度八幡平市一般会計補正予算（第1号）

第2回臨時議会

会期 5月21日
（1日間）

○財産取得（除雪ブルドーザー14台）・副市長の選任同意など4議案を可決

【議案第1号】 財産の取得に関し議決を求めることについて

松尾地区を除雪しているブルドーザーが27年経過し老朽化しているため、3社の指名競争入札により新規にブルドーザー1台を購入するものです。契約金額は199万5千円。納期は11月26日。

【議案第2号】 令和3年度八幡平市一般会計補正予算（第2号）

歳入歳出予算の総額に840万1千円を追加し、歳入歳出予算の総額を197億5722万2千円にするものです。主な歳出は次のとおりです。

▼予防接種事業 400万1千円
▼コミュニティセンター棟管理事業 320万円

【議案第3号】 副市長の選任について同意を求めることについて

副市長の佐々木孝弘が5月31日をもって、退職することから、後任に企画財政課長の田村泰彦を選任するものです。起立全員で選任に同意、決定しました。

委員会活動報告

産業建設常任委員会

- 期日・場所 5月26日・八幡平市内
- 内容 産業建設常任委員会所管の令和3年度主要事業等に係る市内視察調査

松尾八幡平・松川地熱発電所を視察



松尾八幡平地熱発電所の現地調査

松尾八幡平地熱発電所は平成31年1月より営業運転が開始され、約7,500キロワットの電力を発電している。復水器からの余った温水を八幡平市に供給することや電力の地産地消など地元貢献についても計画をしている。
松川地熱発電所は昭和41年に日本で初めて、世界で4番目の地熱発電所として営業運転を開始した。最大23,500キロワットの発電能力があり、発電に使われる蒸気のうち10トンを市の温泉施設に供給しているほか、農業施設へも供給し利用されている。50年以上の間、電力の安定供給に貢献するとともに、平成28年には「日本機械遺産」認定されるなど、地域の観光資源としても親しまれてきた。

議会のまど

自然豊かな
環境づくりに目をふじえ たえこ
藤江 妙子さん (75歳)
(寺田新田)

大きな山も鉄道も無い町に育った私は、岩手山の麓を走りゆく列車を初めて見た時、とても感動しました。特に平館のバイパス交差点からの眺望が好きです。きれいに草刈りされた沿道が整備されたら、どんなに良いだろうかと思っています。

増産を求められ一生懸命開拓して作り上げた水田が消え、農地は荒れ放題。人口も減っていく様が残念でなりません。経済優先で大きな施設への投資も大事なことと思いますが、自然豊かな環境づくりに目を向けた、市独自の政策を期待します。

ワ

クチンの接種方法は日時を指定して、都合の悪い人は連絡してもらおう方法が良かったと思う。

(下町一区・68歳男性)

退

職してからギカイのひろばを見る事が多くなりました。正確な情報を知る良いものと思っています。

(向村・66歳女性)

漆

文化、日本遺産に認定されました。伝統工芸などに興味があり、うれしく思います。

(大久保・57歳女性)

図

書館の移転が必要なのかと疑問です。現在の図書館でも充分だと思っています。

(駅前一区・42歳女性)



クイズで寄せられた意見などを紹介します。

み

みんなが安心して暮らせる八幡平市になるように願っています。

(松川・53歳女性)

今

回の議会のまどは、若い女性の意見があり、とても良かったです。八幡平市にも若い女性議員を期待します。

(渋川開拓・35歳女性)

ワ

クチン接種が始まったと聞き、安心しました。引き続き混乱が起きないようにお願いします。

(山崎・36歳男性)

顔

づくり施設の図書館を22億円に変更とあったが、本当に2フロア必要か疑問です。

(中郡・51歳女性)

令和3年第2回定例会
傍聴者数

28人

市議会ホームページにアクセスを

八幡平市議会のホームページには、はちまんたい議会だよりのほか、議会日程(会期日程、一般質問の通告一覧)や議決結果、会議録(キーワード検索できます)などを掲載しています。ご覧ください。

保育園紹介

杉の子育てる会 会長
くどう だいき
工藤 大輝 さん

杉

の子こども園では、日本の伝統的な遊び、季節行事などがあり、さまざまな体験をしています。園の畑では種から野菜を育て、自然と触れ合い、育てた野菜を食べる楽しみも味わっています。コロナ禍で行事の通常開催が難しい状況ですが、感染対策を行い、工夫をして開催していただいております。子どもたちも楽しみながら多くのことを吸収して通園しています。